

社会調査士課程

社会調査士課程について（現代社会学科生のみ適用）

文学部現代社会学科では、「社会調査士課程」を設置しています。所定の授業科目を履修して単位を取れば、社会調査士資格を取得することができます。現代社会学科の1年次から履修できます。

現代社会では、世論調査やマーケット調査など、多くの社会調査が行われています。時代を正しく捉え、情報を発信することは、今後社会的にますます期待されていくでしょう。こうした社会的ニーズに応えるために社会調査士という資格があります。一般社団法人 社会調査協会が発行しています。

社会調査士課程では、「世の中は今どうなっているのか」「人々はなにを考えているのか」といった疑問に答えるために、インタビューの仕方、アンケートの作り方、統計資料の読み方などを学びます。将来、企業や官公庁の調査部門などで働きたい人にとっては、必要な基礎能力を身につけることができます。

履修手続きについて

■ 掲示

社会調査士課程に関する連絡はすべて、ポータルサイトで行います。

■ 社会調査士課程室

社会調査士課程の履修者のために、社会調査士課程室が1号館2階にあり、調査・実習指導助手が管理・運営を行っています。コンピュータ、プリンタ、資料などがあり、自習することができます。社会調査演習はここで行います。調査用のICレコーダの貸し出しも行っていきます。

■ ガイダンス

1年次の1月頃に、社会調査課程登録等について説明する社会調査士課程ガイダンスを行います。

■ 履修登録

各年次配当の科目を履修登録してください。特に、4年生は不足単位を確認し、履修してください。

■ 社会調査士課程登録（2年次以降）

社会調査士課程を正式に履修するには、社会調査士課程ガイダンスに参加したうえで、指定の期日までに社会調査士課程登録を行ってください。定員を超える場合は選考をします（定員20名）。定員に大きく満たない場合には、追加募集することがあります。

社会調査士課程を履修する者は、所定の期間内に証明書自動発行機で社会調査士課程履修費2万円の申請書を購入し、教務部窓口へ提出してください。期間内に納入および申請書の提出がない場合、社会調査士課程の履修は認めません。

■ 社会調査演習の履修（3年次以降）

3年次以降に「社会調査演習Ⅰ」「社会調査演習Ⅱ」を履修します。

履修するためには、以下の2点を両方満たす必要があります。

- ・「社会調査入門」と「社会調査の方法」をすでに修得していること。
- ・2年次配当の「現代社会研究の方法Ⅰ」と「現代社会研究の方法Ⅱ」をすでに修得しているか、「社会調査演習Ⅰ」「社会調査演習Ⅱ」と同じ年度に履修すること。

社会調査演習を履修する者は、所定の期間内に証明書自動発行機で社会調査実習費1万円の申

請書を購入し、教務部窓口に提出してください。期間内に納入および申請書の提出がない場合は、演習の履修を認めません。

■ 資格申請（卒業時）

所定の授業科目の単位を修得したならば、卒業時に本人が申請することで、大学から「社会調査士課程単位修得証明書」が発行されます。

また、卒業時に所定の手続きをすることで、一般社団法人 社会調査士協会から認定証を受け取ることができます。その際、認定手数料1万5千円（税抜）を協会に振り込む必要があります。

手続きについては、掲示の指示に従ってください。

社会調査士課程 授業科目について

【2014～2019年度 入学生】

（注）○印の数字は、当該科目の単位数を表す。

科目区分	授業科目・単位数・配当年次・ターム								備考
	1年次		2年次		3年次		4年次		
	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	
社会調査の基本的事項に関する科目	社会調査入門②								必修
調査設計と実施方法に関する科目	社会調査の方法②								必修
基本的な資料とデータの分析に関する科目	量的調査入門（統計学）②								必修
社会調査に必要な統計学に関する科目	量的調査法（統計分析）②								必修
質的な分析の方法に関する科目	質的調査入門（資料分析）②								必修
社会調査の実習を中心とする科目					社会調査演習Ⅰ② 社会調査演習Ⅱ②				2科目必修